

## フィリップス社製 MR 装置の洗浄と消毒について

注意：装置を洗浄および消毒をする前に、安全性と操作性を確保するために、必ず、装置付属の取扱説明書の洗浄および消毒のセクションに記載される内容を、十分にご理解ください。

### 洗浄手順

1. 低刺激性の、あるいは中性の石けん液または洗剤液（生体消毒剤よりは、液体石けんを基剤とする洗剤が望ましい）を柔らかい布に浸し、装置の硬い表面をすべての汚れが除去されるまで拭いてください。
2. きれいな水で湿らせた柔らかい布で、残っている微粒子や洗浄の残留物を拭き取ってください。
3. 乾いた柔らかい布で、装置の表面に残った水分を拭き取ってください。
4. ポジショニングストラップは、低刺激性の、あるいは中性の石けん液または洗剤液（生体消毒剤よりは、液体石けんを基剤とする洗剤が望ましい）を使用して洗浄してください。ストラップは、洗濯機でも洗浄できます（40°C以下で、低刺激性の洗剤を使用します）。きれいな水ですすぎ、ストラップが完全に乾くまで自然乾燥させた後にご使用ください。
5. dStreamコイルプラグの清掃には、装置付属の専用洗浄キット（アルコール、柔らかい布、綿棒）を使用して洗浄してください。
6. ご施設の廃棄方法に従って、使用した洗浄材料をすべて廃棄してください。
7. 万一、マットレス、砂囊、またはイヤフォンのスポンジパッドに、損傷や摩耗が見られる場合、使用せずに、取り外して直ちに交換してください。
8. 万一、コイルまたはケーブルに、ひび割れ、裂け目や損傷が見られる場合、直ちに使用を中止してください。

### 消毒手順

推奨消毒剤は、イソプロパノール 70%液、エタノール 70%液、クロルヘキシジン 0.5%液（エタノール 70%液中）です。

1. MR洗浄の手順に従って、装置の表面を洗浄してください。
2. 推奨消毒剤で湿らせた柔らかい布で装置の表面を拭いてください。
3. アルコールを使用する場合、表面を自然乾燥させてください。
4. 塩素含有消毒液を使用する場合、消毒を完了させた後、きれいな水で湿らせた柔らかい布で装置の表面を拭いて、残留している塩素含有消毒液を取り除いてください。その後、自然乾燥させるか、または清潔な布で水分を拭き取ってください。
5. 可燃性または爆発の可能性のある消毒スプレーを使用しないでください。引火して、オペ



# PHILIPS

レーターや患者が致命傷や重症を負う恐れがございます。また、装置の破損を引き起こす恐れがございます。

6. **検査室のスプレー消毒は推奨致しません。**噴射が装置内部に侵入し、電氣的短絡や金属の腐食が生じる恐れがございます。
7. ご施設の廃棄方法に従って、使用した洗浄材料をすべて廃棄してください。
8. 万一、マットレス、砂囊、またはイヤフォンのスポンジパッドに、損傷や摩耗が見られる場合、使用せずに、取り外して直ちに交換してください。
9. 万一、コイルまたはケーブルに、ひび割れ、裂け目や損傷が見られる場合、直ちに使用を中止してください。

MRI 装置の洗浄および消毒は国内で適用される法令や法的効力を持つ規制に準拠する必要があります。